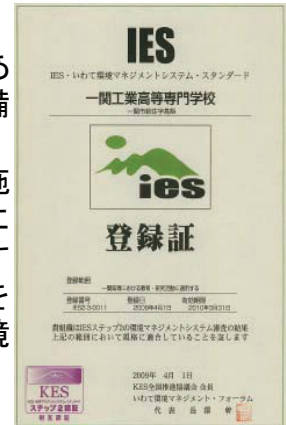


06.一関工業高専 ～EMSを活用した環境改善活動に対する取組～

教職員及び学生が一緒になって環境問題に取り組む気風をつくりあげるため、平成20年2月従来の環境マネジメントシステム(EMS)を整備し、平成21年4月「いわて環境マネジメントシステム・スタンダード(IES)ステップ2」の認証を取得した。教職員および学生を対象に実施される『環境マネジメント教育』、『エコセミナー』等により、常に環境問題を意識するよう努めている。さらに、低学年において実施する、環境問題を取り上げた講演会、異なる教科の視点から環境問題を多角的に考えさせる「連携授業」等の実施を経て、卒業研究等の環境研究へ効果的につなげている。



H20年度はH16年度比
マイナス16.3%
のCO₂削減を達成



IESは環境マネジメントシステムの国際規格であるISO 14001のローカル版であるが、ISO14001とほぼ同じ要求項目を設けていながら、コスト面等で取り組みやすいものとなっている。毎年、数値目標を掲げた環境改善計画を策定して活動している。毎月光熱水等に関する削減目標の達成状況を教職員・学生へ通知し、省エネルギーに向けた意識改革を図っている。

次年度へ向けたさらなる取組又は目標

IESの手順に従いPDCAサイクルにより、今後も継続的に環境改善を進める。エネルギーの削減目標のみならず、環境問題に係る教育目標・研究目標を掲げ、継続的に環境問題に取り組む。